

「ウエルカム世代間交流」

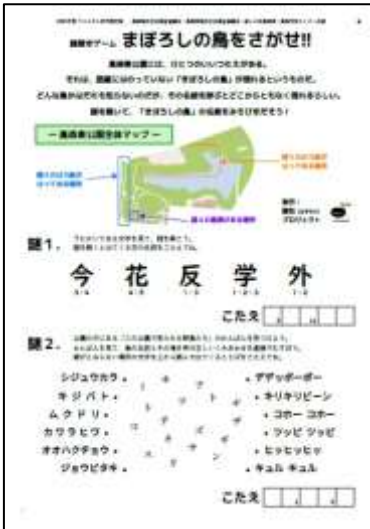
高森市民センター

1 事業概要

高森地区にある2つの社会福祉協議会と市民センターが共催し、地域住民の意見を反映させながら新しい生活様式に配慮した地域交流を行っています。令和3年度は、地域にある高森東公園でプロの謎解き集団が制作した「謎解きゲーム」です。



2 今年度の活動



地域でボランティア活動をしている高森地区社会福祉協議会と高森東地区社会福祉協議会の「結いの会・高森東」と高森市民センターで今年度の内容について、話し合いを行い、会場を市民センター隣の高森東公園とし、クイズを行いながら公園内を歩くという内容に決まりました。

当日は、100人を超す参加者で、プロの謎解き集団「謎社プロジェクト」が公園内に仕掛けた謎解きに挑戦しました。

広い公園内を行ったり来たり。問題を探して走る子どもを親が追いかける姿や「わかった!」「え〜、わからない」など親子で楽しむ姿が、至る所で見受けられました。謎解き初心者の地域の方も、一生懸命謎を解こうと頑張っている姿も見られました。また、公園内では、絆コンサートが開催されており、地域の方の演奏が穏やかなひとときを提供していました。



3 成果

コロナ禍でも地域住民同士が交流できる内容を検討した結果、令和3年度は、地域資源である公園を活用した「謎解きゲーム」の開催となりました。

室内で行っていた令和元年度までとは違った内容の講座でしたが、小学生とその保護者や今まで市民センター講座に参加したことがない方の参加が多数あり、世代間交流の促進や地域を知るきっかけ作りの場となりました。また、当日の会場設営や受付などでは、10人を超す地域ボランティアやジュニアリーダーの手伝いが、講座の円滑な運営に資するとともにスタッフ間における世代間交流も図られることとなりました。

4 今後の展望

地域にある公園を活用することでたくさんの人たちが公園を知る機会となったので、これからも地域資源を積極的に活用していきたいと思います。また、30~40代の参加者が大変多かったので、今後この年代の人たちを巻き込める様な内容の講座を企画・実施していきたいと考えています。